

神奈川県異グ連の活動状況を伝える機関紙 <第126号>

かながわ異グ連ニュース

発行：神奈川県異業種グループ連絡会議（議長 金究武正）

発行責任者：専務理事(事務局長) 芝 忠 編集担当：宗和 正憲

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5F

TEL 045-228-7331 FAX 045-228-7331 (TEL兼用)

<http://www.kanagawa-iguren.com>

2013年5月号 【 今月のコンテンツ 】

- かながわ異グ連 理事会・総会のご案内／産学官交流サロンコーナー …… 1
- 「新事業・新技術支援フォーラム」(略称：戦略会議)の報告(その10) …… 2
- 助産院 バースあおば取材記事 広報：宗和 正憲 …… 3
- ふくおか会計事務所【 連載2 】公認会計士・税理士・中小企業診断士 福岡 雅樹… 4
- 異グ連会員グループ・プロジェクト状況 …… 4, 5, 6
- 事務局コーナー …… 6

【 かながわ異グ連 理事会・総会のご案内 】

◆**理事会 5月30日(木)午前10時～12時** 神奈川中小 企業センター6F 大研修室にて
議題 (1)知事要望書 (2)異グ連事務室使用料等問題 (3)異グ連活動の新たな改革方向(4)総会 (5)その他

◆**総会 6月24日(月)午後3時～5時**

★(当日の午後1時半～2時半まで総会に関する理事会を開催しますのでお忘れなく)

議題 (1)平成24年(2012)度事業結果・会計決算報告等 (2)平成25年(2013)度事業計画案・会計予算案
役員案等 (3)30周年事業

産学官交流サロンコーナー (お申し込みは下記まで)

	海老名サロン 第17回	西湘サロン 第44回	三浦半島経済人サロン 第56回	神奈川新産学公交流 第56回 サロン横浜
日程	5月24日(金) 15:00～	5月13日(月) 18:00～20:00 開場は17:30～	5月31日(金) 18:00～20:30 開場は17:30～	調整中 18:00～19:30 19:40～交流会
場所	産業技術センター2F 2-6講和室	日本生命小田原ビル 4階会議室 小田原市本町1-4-5	神奈川新聞社 横須賀支社 5階会議室 横須賀市小川町21-9	神奈川中小企業センター 5階 会議室 異グ連
連絡先	046-235-6661	異グ連(島津、吉池、)	異グ連(八幡、鶴野)	(織方、篠原、坂本、杉本)
内容	「お金のかからない元 気のでるまちおこし」 神奈川県産業労働局 観光商業部商業流通課 副主幹 鈴木 博明氏 参加費:2,000円	「絶対知っておきたい最新 医療情報」 医療法人 木内医院 医師・医学博士 清水 昭男 氏 参加費:1,000円	「アジアでのモノづくりの 現状と課題」 加賀電子(株)非常勤顧問 中小企業診断士 山本 俊夫 氏 参加費:1,000円	参加費:1,000円

★「新事業・新技術支援フォーラム」は2012年度分に遡って皆様にご報告いたしております。

「新事業・新技術支援フォーラム」(略称：戦略会議)の経過報告(その10)

異グ連事務局 松井利夫

第20回フォーラムは平成25年1月29日に開催。最初に伊藤氏から昨年11月13日に開催した「大都市災害と河川・冠水警報システムセミナー」のその後の経過報告があった。伊藤氏からは、川崎市の道路関係者から、市内に警報装置を設置しなければならない個所が7個所あり、来年度中に予算化しなければならないとの連絡があり、横浜市からは、市内の設置個所を業者と一緒に視察したいとの連絡があったと報告あり。また、このところ、広告を出さないかとの勧誘が増えた。産経新聞からは、通常20万円する広告を格安で良いから出さないかとの話があったので、安いから北陸・東海地域と東北地方に出すことにした。横浜市に関しては、気象協会とタイアップした警報装置を用意しているが、全国展開は気象庁の都合で出来ないなどの報告があった。芝氏からは、販路開拓が出来ると考えて展示セミナーの開催案内を166個所に出して、43人の関係者が来てくれた。

第二弾として報告書を作成したので営業ツールとして各方面に宣伝して欲しいと要請あり。

次に、鶴野氏から、カイホウエンジンの作業状況について説明があった。工場の地面が傾いているため管に段差が生じるなど大変である。ここに、補助金募集のチラシがあるが、補正予算で1000万円~3000万円の補助金額であれば通りやすいので応募したい。申請書を書く支援をしてほしいとの要望があった。

奥寺氏からは、ソーラーについて報告あり。横浜市港北区にあるショッピングセンターの屋根を利用してメガソーラーを設置しないのかという話がある。その場所は、以前トヨタの新車置き場であって、今は広さが2万坪あるショッピングセンターが出来ている。次に、本多氏から、「異種金属の接合」を日産などの展示会に出展したところ、東工大の鈴木先生や数名の技術者が関心を示してくれた、と報告。永瀬氏からは、トリウム溶融塩について報告があった。加藤氏からは、C&S主催の「5Sの基本と実践方法」のセミナーについて報告があった。

第22回フォーラムは平成25年2月26日に開催。今回は、最初に神奈川県政策局政策研究・大学連携センター(シンクタンク神奈川)の岩崎主査を招いて、「神奈川大学リチウムイオンバッテリー・オープンラボ」の紹介をして頂いた。岩崎主査からは、神奈川県では多様化、複雑化するさまざまな県政課題に的確に対応する政策の形成を支援するため、「政策研究・大学連携センター~シンクタンク神奈川~」を2010年に設置。

今日は、「神奈川大学リチウムイオンバッテリー(LIB)・オープンラボ」開設の紹介をさせて頂く。ラボの開設目的は、県下の企業、特にLIBの知識を有しない中小企業を主なターゲットとし、これらの企業に専門的な技術とノウハウを供与することで、県内リチウム関連産業の振興を図るもの、とのことでした。

次に、神奈川県経営者福祉振興財団の岩田部長から、「かながわ産業Navi大賞の募集及び過去の受賞企業の動向」について説明を受けた。(詳細は資料参照方) 次に、公文氏から、荒木技研工業がNaviの奨励賞を受賞した

「金属配管の分岐部を一体成型する装置」を中国に売込み中であるとの説明があった。これに対して鈴木氏から、この技術は素晴らしいが装置を売っては駄目だ、機械を売のを止めて部品加工に特化すべきだ、と助言があった。この他、早川氏からは、「光触媒と無光触媒」の紹介、江川氏からカイホウエンジンの近況報告などがあった。

<かながわ産業Navi大賞>

県内中小企業で開発・考案したサービス(新しい販売手法)製品・商品・技術等により売上の向上や販路の拡大など具体的な事情効果が出た元気な企業を表彰します

大賞賞金：100万円、優秀賞50万円、奨励賞30万円

主催：(財)神奈川県経営者福祉振興財団



助産院 バースあおば <取材>

広報：宗和 正憲

最近、各メディアから脚光を浴びている「助産院 バースあおば」。

ここは、かながわ異グ連が労働契約書類の作成を最初にお手伝いした事がきっかけで関りを持った施設です。この度、代表の柳澤さんと仲さんにお話を伺いました。

「助産院 バースあおば」は1996年に開業し、その後2008年に株式会社化。現在17年目を迎え助産師10名とその他スタッフ数名で活躍中です。バースあおばを経営するに至った当時の話を初代社長である柳澤さんと仲さんに伺いました。お二人は元々県の職員として勤務していたそうですがやがて人生の転機が訪れます。当時、国の方針で産院が減らされる中、お勤め先だった神奈川県立母子保健センターも廃止の対象となりました。そんな中、お母様方から「なんとかしてほしい」と廃止反対の要請・支援を受けたそうです。そこで、スタッフの皆さんはあえて県職員をやめ、それぞれ資金を出し合っただけで続けるという決断をされたそうです。“当時は若かった・・・勢いで・・・”というお話でしたが、みんな自己資金を切り崩してまでよく協力してくれたと感慨深げ。このような背景もあり法人化を視野に入れて活動することになります。医療法との兼ね合いでご苦労があったものの出産サポートに特化したことでそれが現実化し、現在に至ります。助産施設で法人化して成功しているところは全国的にも珍しいと言えるでしょう。今後のモデルケースとなりそうです。

ところで、先日ある調査結果を踏まえ、産科学会が注意喚起を促すという記事がメディアで報道されました。その内容は出産事故（重度脳性麻痺）の3割に陣痛促進剤が使われそのうち8割が基準量より多い投与など不適切な使用が認められるという恐るべき内容でした。バースあおばでは促進剤そのものを保有していません。ここでは自然分娩をするための体力づくりに重点を置いており、産前産後のサポートも行っています。実際、妊婦さんが薪割り体験したり、ご夫婦やお子様と一緒にマタニティーウオーキング、マタニティービクス、ヨガなど行い体力をつけていきます。

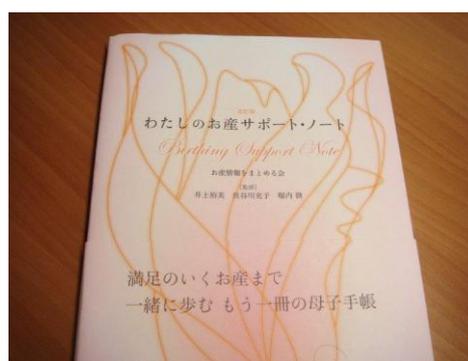
“病院に頼るのではなく何よりも自分で産むのだ”という気持ち作りが病院との大きな違いだと言います。

これにより、帝王切開もほとんどないそうで二人目、三人目を産みたいと思う方も多いとか・・・。

出産、退院後は同じ生まれ年の赤ちゃんとお母さんの同窓会としてミニカンガルー会というネットワークを作って今後の子育て支援も行っています。(母体はカンガルー会 <http://kangaroo.cafe.coocan.jp/>)

又、サポートツールとして「私のお産サポート・ノート」というノートを活用しておいでです。

(ママ・チョイス 本の泉社：定価1,300円) 不安になる妊娠中のお母様がこの先安心して出産できるようデザインされており、かなりよく出来ていると思いますので紹介しておきます。



現在、助産院バースあおばさんでは口コミでの利用者様が中心です。そのため、あえてホームページや広告宣伝などは行っていませんので皆様ご了承くださいませ。

住所：横浜市青葉区鴨志田町509-1 中谷都第3ビル1F TEL/FAX: 045-962-7967

<訪問を終えて>

玄関に入った途端、子供や家族が出入りするアットホームで自由なその空間にまず癒されました。

今回の取材を通じて一番感じたことは自然に逆らわずありのままに生きることの素晴らしさでした。

心遣いやそのサポート体制も充実したものでした。一般の企業においても参考になる点もあろうかとおもいます。

何かご意見などありましたら是非、かながわ異グ連までメールやFAXをお寄せ下さい。



ふくおか会計事務所
公認会計士・税理士・中小企業診断士 福岡 雅樹



<http://www.tax-fukuoka.com/about/index.html>

税制関連【連載 その2】

【所得拡大促進税制について】

平成 25 年度改正において「所得拡大促進税制」が創設されました。これにより、給与等の支給額を一定基準以上増加させた場合に支給増加額の 10% の税額控除ができることになりました。

同制度は、平成 25 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの間に開始する事業年度について適用可能となります。適用基準は以下の 3 つで、このすべてを満たせば最大で法人税額の 10%（中小企業者等は 20%）の税額控除が認められます。

【適用要件】

- ① 雇用者給与等支給額が基準事業年度の雇用者給与等支給額と比較して 5% 以上増加していること
- ② 雇用者給与等支給額が前事業年度の雇用者給与等支給額を下回らないこと
- ③ 平均給与等支給額が前事業年度の平均給与等支給額を下回らないこと

このように、給与の支給額を増やした場合には、法人税の税額を圧縮できる余地があるため、給与支給額の増額をご検討の際には、経済産業省の HP に掲載されている詳細をご確認下さい。

<http://www.meti.go.jp/policy/economy/jinzai/syotokukakudaisokushin/syotokukakudai.htm>

【異グ連会員グループ・プロジェクト状況】

異業種交流会シフト 21 [【http://shift21.jimdo.com/】](http://shift21.jimdo.com/)

有村 知里

NHK 大河ドラマ「八重の桜」の主人公・新島八重は戊辰戦争（会津戦争）で活躍しますが、その会津戦争では白虎隊の悲劇も起こりました。ただ一人生き残った飯沼貞吉が残した手記をもとに、直系の孫が真相を語ります。

<6 月定例会>

日時 6 月 11 日（火）18 時 30 分～ かながわ県民センター 306 号室

テーマ「白虎隊士はなぜ自刃したか？ —蘇生白虎隊士の孫が語る—」

会津飯盛山で集団自刃した白虎隊。彼らはなぜ自刃したのか？

唯一の生残り隊士が手記を残していた！

「城が燃えている」という落城誤認説を覆し、真相を明らかにする。

講師 飯沼一元氏

蘇生白虎隊士飯沼貞吉（後貞雄）の直系の孫

白虎隊の会会長、㈱ライステック代表取締役

著書「白虎隊士飯沼貞吉の回生」ブイツーソリューション

■異業種交流会シフト 21 とはシフト 21 は経営変革を目指す企業と人の交流を図るグループとして、業種・業態を問わない幅広い交流を目的に定例会（原則第 2 火曜日）を開催しております。ゲスト参加大歓迎です。お問合せ・お申込みは事務局・有村まで。
arimura-c@nifty.com

【 川崎異業種研究会 (川異研) 】

＜川異研の新会長に原氏＞

報告：芝 忠

5月9日、川崎異業種研究会(川異研)が平成25年度総会を新装なった川崎商工会議所(川崎フロンティアビル2F)にて開催、新会長に太協商事(株)代表取締役原務氏を選任しました。

原氏は「川異研に入会して8年で、25年の歴史ある研究会の会長としては責任重いが、異業種研究会として頑張りたい」と力強い挨拶を行いました。また前会長の紀中靖雄(賛友精機(株)代表取締役(異グ連理事))は「4年半の間に3.11東北震災があつて大槌町の自社工場も被災、川異研の会員に世話になった、会員もこの期間、32人から35人に増えた」と退任の挨拶、新年度は「顧問」に就任しました。総会では平成24年度の事業報告・収支決算報告、25年度の事業計画案・収支予算案・役員改選案をそれぞれ全員の賛成で承認しました。新年度事業では富山県氷見商工会議所訪問交流の他、和光大学との産学連携、広報活動の充実などが計画されています。



記念講演はパラリンピックで金メダル15個などメダル20個を獲得された成田真由美さん(川崎市在住、川崎市市民文化大使)が「自分の可能性を求めて」と題して、スポーツマンが突然障害者になり、どん底から立ち上がった経過を詳しく話し、パラリンピックに出場する厳しい訓練をして数々のメダルを取った苦労話、また障害者に暖かくない日本社会の問題点を指摘、参加者に深い感動を与えました。

懇親会では山田長満商工会議所会頭が「アベノミクスは必ずしも中小企業には甘くない、会議所の発言力を強化するため会員は増えているがもっと大きく増やしたい」と挨拶しました。

(写真、懇親会で挨拶する山田会頭)



<http://www2.manten-project.org/>

瀧澤 清

まんてんプロジェクト活動状況

インターモールド2013出展報告

4月17日(水)～20(土)の4日間、ビッグサイトで開催されたインターモールド2013・にゲスト出展しました。今年は、東京開催と地の利もあり20社近い会員が出展参加しました。

本展示会は、東京と大阪で隔年開催されてきましたが、東日本大震災の影響を受け東京での開催は4年ぶりのこともあり、345社・団体、823小間で、4日間の入場者数は46,016人で、筆者から見ても活気のある展示会で、大型の工作機械の展示は圧巻であったと思います。

まんてん会員は、航空機用精密加工部品、ばりの出ないエンドミルなど各社の得意技術、製品を展示し多くの方々に説明・商談の機会を得ることができ有益な展示会でした。

また、まんてん独自に「超音速ビジネス機への挑戦」と題した特別セミナーも開催し、この分野での第一人者であるSKYエアロスペース研究所 坂田公夫所長による講演が行われ、シンガポールは日帰りビジネス圏である。そのためにも航空機産業を大きくする必要があると話をされた。

超音速機の開発の現状について世界各国の取り組みと半径6,000kmを視野に入れた国産ビジネスジェット機について、エンジン、機体、空力学的データの収集、新素材の開発の必要性、ソニックブームの解決など広範囲にわたり近未来を見据えた解説がなされました。

第 1 3 6 回・日韓ビジネス協議会

高橋 導徳

【日 時】 2013 年 5 月 22 日 (水) 午後 3 時 00 分～5 時 15 分 協議会 その後 懇親会

【場 所】 神奈川中小企業センタービル・・・5 階会議室

かながわ異業種交流センター (異業種グループ連絡会議) TEL:045 - 228-7331

会社紹介・・・(株) リード技研 代表取締役 小川 登氏 *精密コネクター金型部品加工全般
ベトナムの中小企業の現状など・・・COPRONA (株) 代表取締役 MR. DAO DUY AN

○先月韓国で開催された日韓経済人会議の要旨の報告・・・(一般財団法人) 日韓産業技術協力財団
常務理事 山崎 弘氏

○メイン講師：神奈川県異業種グループ連絡会議 専務理事兼総括事務局長 芝 忠 氏
演題：「2012年度(平成24年度)事業の活動内容に関して」

要旨：東日本大震災の復興協力、防災対策、医療・福祉分野、中小企業振興条例、学生の中小企業見学、
国際交流活動の再構築、JICA研修活動、関東学院大学調査活動などの説明。

*今年度の協議会の開催予定(原則は5階会議室)

*一部誤りがありましたので再度ご連絡いたします。

4月24日(水) 5月22日(水)、6月26日(水)、7月24日(水)、8月21日(水) 工場見学、
9月25日(水)、10月23日(水)、11月20日(水)、12月休会、2014年1月22日(水)、
2月19日(水)、3月26日(水)。

尾上町サロン 5月17日(金)、6月7日(金)(17:15～19:30) 神奈川中小企業センター5階 異グ連事務所
原則第一第三金曜日 参加費：1,000円

皆さん、こんにちは。「かながわ異グ連ニュース」は多くの皆様方からのご意見や投稿、感想などを頂戴し、情報を共有する事によって未来へつながる「役立ち情報誌」です。こんなことが新たなビジネスにつながった。とか、思いもしなかった出会いでこんな事になりました・・・など原稿を募集中です。

お伺いできる範囲であれば取材にもお伺いします。尚、自薦・他薦は問いません。

神奈川異グ連への連絡問合せは、上記事務局当番者 Tel: 045-228-7331 Fax: 045-228-7331 (TEL 兼用)

ご意見、感想などあればこちらまでお願いします。 mail masahito@ab.bb-east.ne.jp



神奈川県異業種グループ連絡会議 交流アドバイザーが詰めております、気軽にご連絡ご相談ください(無料)

【月】①③④荒 直孝 ②⑤村田和彦【火】①③⑤児玉 英二 ②④八幡 敬和【水】①愛賢司②③④⑤杉本 明子(芝)

【木】松井 利夫 【金】①菊地(芝) ③村上②④⑤織方 【土、日、祭日】は休業

〒231-0015 横浜市中区尾上町 5-80 神奈川中小企業センタービル5階 神奈川異グ連事務所

T/F 045-228-7331 URL: <http://www.kanagawa-iguren.com> Mail: iguren@kanagawa-iguren.com